



中央会事業より

情報技術の活用で生産性の向上や新サービスの展開を ～業務効率化懇談会～

製造業をはじめとする多くの組合員企業では、人材不足が大きな経営課題の一つとなっています。

そこで、人材不足解消に向けての業務効率化とともに、生産性の向上や新サービスの展開により業務拡大を図るため、IoT、AIの活用意義や必要性・効果について理解を深めるため、9月24日(火)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、製造業関連の組合員企業等から12名が出席のもと、業務効率化懇談会を開催しました。



〔懇談会出席者の様子〕

懇談・意見交換に先立ち、株式会社コー・ワークス、株式会社IoT.RUN両社の代表取締役である淡路義和氏を講師に迎え、「ゼロからはじめるIoT、AIセミナー」と題した製造業の取組みについての講演が行われ、「IoTでできること」、「IoT/AIの現状」などが説明されました。また、秋田

ステキ総合研究所廣瀬徹代表からは「縫製工場の製造工程の見える化」についての事例発表が行われました。この中では、廣瀬氏からは、他社がやったことをそのまま導入するのではなく、自社でやりたいことを描く必要があるとともに、システム導入の際は良い相談相手を見つけることが重要であるとのアドバイスがありました。懇談では、出席者から、「IoT導入に際し、入り口が分からなかったが、今回の研修会で相談先を知ることが出来て良かった」などの意見があり、IoT導入に対してハードルが高いと感じていた事業者にとって、基礎的な知識や数多くの具体的な活用事例などを知ることが出来たことで、各事業者のIoT及びAIの活用に向けた契機となりました。



〔講師の淡路氏(左)、廣瀬氏(右)〕

支援団体活動レポート

繁盛するお店をつくるためには

平成30年度商店街実態調査によると、商店街では、後継者問題や店舗の老朽化の他、「集客力が高い・話題性のある店舗、業種が少ない又は無い」等の問題を抱えており、商店街全体の活性化には、個店の魅力向上が求められています。

そこで、秋田県商店街振興組合連合会(平澤孝夫理事長)では10月23日(水)、秋田市のイヤタカにおいて、個店の魅力を高めることで商店街全体の活性化につながるためのセミナーを開催しました。

講師には、全国商店街支援センター事業などで、個店を繁盛店にする支援を行っている有限会社テイクスペース代表取締役竹林晋氏を迎え、「繁盛する店をつくるには」をテーマに、全国の繁盛店の事例を交えながら、個店が行うべき取り組みについて学びました。

リノベーション事業について学ぶ

秋田県中小企業青年中央会(東海林正豊会長)では会員間のネットワークづくり、会員相互のコミュニケーションを図り、交流を深めるため、交流会事業を開催しました。

10月11日(金)、会員等17名が参加し、秋田市南通のヤマキウ南倉庫をはじめとしたリノベーション事業の先進地視察を行いました。

築43年の倉庫が小規模の商店や事務所を集めた複合施設になり、リノベーションに関わった株式会社SeeVisions東海林諭宣社長は、「多様な世代や立場の人が建物を訪れ、出会いやにぎわい、活動を生む場になることを期待している。建物を

～秋田県商店街振興組合連合会～

この中で竹林氏は、「個店が稼げるようになり、個店同士がお互いの商品や商品情報を置くなどして連携することで、商店街全体の活性化につながる」と述べ、個店の取り組みの重要性を強調しました。また、講演後にグループワークを行い、個店がまず何に取組むべきかについて考え、他店の取組みを自店に生かせるという気づきを共有しました。



〔セミナーの様子〕

～秋田県中小企業青年中央会～

持つオーナーと、発想があるが資産がない若者が連携することで、人が集まるエリアづくりができる。他の地域にも広がれば、楽しい街がもっと増えるはず」と話していました。



〔リノベーションされたヤマキウ南倉庫1階〕

秋田県中小企業組合士会(堀川深雪会長)では会員の資質向上を目的とした「令和元年度第1回研修会」を9月27日(金)秋田市の協働大町ビルにおいて開催し、会員等18名が参加しました。

講師に、株式会社商工組合中央金庫秋田支店高橋大輔支店長を迎え、「大変革が進む金融のこれから～キャッシュレスだけではない金融の変化から見た地域経済の将来～」について研修を行いました。

終了後に開催された懇親会では、参加した会員間による活発な情報交換が行われるなど、会場は大いに盛り上がっていました。



[研修会の様子]

アラカルト ● a la carte ●

新理事長紹介 役員改選により、下記の方々が新理事長に選出されましたので、ご紹介します。

協同組合鹿角エルピーガス保安センター(鹿角市)
 理事長 賀川 満さん
 組合員名：鹿角石炭販売合資会社
 役 職：代表社員
 改 選 日：令和元年9月26日

湯雄繊維協同組合(湯沢市)
 理事長 大内 幸子さん
 組合員名：員外
 役 職：－
 改 選 日：令和元年10月1日

－会員組合の皆様へ－
 本コーナーでは、会員組合の理事長交代について紹介しております。新しい理事長が選出された場合は、本会総務企画課(☎018-863-8701)までお知らせください。

新設組合紹介  

健康経営企業組合 ～健康経営で生産性の向上を～



【草替理事長】

【組合紹介・PR】
 人口推計を改めてみるまでもなく、わたしたちが暮らす秋田も、今後、事業継続における人材不足が、更に深刻化することは避けられません。健康経営とは、従業員やそのご家族の健康管理(ヘルスマネジメント)を経営的な視点でとらえ、戦略的に実践する手法です。

それは、従業員の健康管理を促すだけではなく、高齢者や疾病者・外国人が活躍できる職場環境づくりを加速することにほかなりません。また、深刻化する国民医療費や健康保険料の増大は、多くの事業者が健康に関する問題意識を持ち、従業員やそのご家族の生活習慣病やストレス疾患の予防に力を入れることで解決の糸口が見つけれられます。もちろん、従業員や

そのご家族の健康が担保されれば、事業遂行上の生産性も向上します。

わたしたち〈健康経営企業組合〉では、これまで培った経験や知識(最先端医療研究・IOT技術・実践的経営管理手法)をご提供することで、これらの課題解決のために貢献したいと考え、組合の設立に至りました。

健康家族若々しく！をテーマに、〈健康美セミナー〉や〈健康経営企業セミナー〉を開催してまいりますので、まずは足を運んでいただければ幸いです。

- 所在地 秋田市中通五丁目1番23号
- 代表理事 草替 広己
- 出資金 250,000円
- 組合員数 5名
- 主な事業 健康及び美容に係る製品等の販売
経営コンサルティングに関する事業
- 成立年月日 令和元年9月2日



【工藤理事長】

【組合紹介・PR】

繊維業界においては、業況によって発注先の動向に左右されやすい環境にあり、多品種小ロット生産・短納期、顧客ニーズの多様化等の影響、さらには人材確保が難しいなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような中で、業界で生き残るためには、将来的に大きな成長が期待される東南アジア地域と縫製技術等で交流を図り、国際貢献を行うことは中小企業者にとって意義のあることと考えます。

そこで、我々が暮らす秋田を愛する地域企業により、相互扶助の精神のもと能代市、大館市、三種町に所在する縫製企業4社が力を合わせ、外国人技能実習生受入事業、教育情報提供事業等を実施し、組合員の経営力及び経済的地位の向上を目指すことを目的に、このたび、組合を設立致しました。

少人数の組合ですが、6月の設立後に1社加入を頂き、現在5社で組合を運営しており、今後も

組合員の増員等により、地域に貢献できる組織作りを目指しております。

組合設立後、技能実習生の入国前講習での研修と帰国時の就労支援を行うため、フィリピン共和国に所在する縫製工場(トレーニングセンター)と当組合が提携し、技術及び人的交流の活性化を図っており、現地法人と良好な関係の構築とより良い人材育成の一助としております。

また、今後の展望として、異業種での組織運営、外国人技能実習生受入事業の適正化を図るため、事務局職員の増員を計画しております。それぞれが保有する特性を最大限発揮して地域に根ざして参る所存です。

- 所在地 能代市二ツ井町切石字山根58番1
- 代表理事 工藤 一貞
- 出資金 400,000円
- 地区 秋田県能代市、大館市及び山本郡三種町の区域
- 組合員数 5名
- 主な事業 外国人技能実習生受入事業
教育情報提供事業
- 成立年月日 令和元年6月28日



【猿田理事長】

【組合紹介・PR】

国内の人口減少・高齢化が進み、秋田県では特にその進行が著しく、県内のみで労働力を確保するのは困難なケースが多く見られ、それにより企業経営が圧迫されて

います。そうした企業から発せられる外国人材へのニーズに対応するため、この度の組合設立に至りました。

設立時の組合員企業の主な業種は建築、介護、ディスプレイ業です。建築と介護の分野で実習生受入事業を実施し、ディスプレイ業においては共同受注事業の実施により対外的な信用力を高め、安定的な受注獲得を図りたい考えです。

現在は監理団体の許可申請の準備を進めており、外国人技能実習機構(東京)に直接足を運んで制度上の不明点の確認をするなど、来年4月頃から中国人実習生の受入を開始すべく申請書類の手配に取りかかっております。

新たな在留資格「特定技能」が創設されたことにより、外国人材を労働力として受入れることが可能になるなど、外国人材に対する注目度は高まる一方であるように見受けられます。当組合としては、まずは外国人技能実習生受入事業を通して国際貢献と外国人受入の実績を積んでいきたいと考えております。

関係者の皆様のご指導・ご協力を頂きながら、県内企業の振興・発展のために頑張りたい所存ですので、どうかよろしくお願い致します。

- 所在地 秋田市大住南二丁目9番12号
- 代表理事 猿田 代利
- 出資金 3,000,000円
- 地区 秋田市の区域
- 組合員数 4名
- 主な事業 外国人技能実習生受入事業
役務の共同受注事業
教育情報提供事業
- 成立年月日 令和元年9月13日

**税を考える週間「くらしを支える税」
(国税庁)**

国税庁では、国民の皆様には租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行っていますが、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、集中的に様々な広報広聴施策を実施しています。

今年度は、「くらしを支える税」をテーマに、税の役割や適正・公平な課税と徴収の実現に向けた取組とともに、消費税の軽減税率制度の定着、ICTを利用した申告・納税手続の利便性向上、社会保障・税番号制度の活用に向けた取組等を国税庁のホームページで紹介しています。

税を考える週間

11月11日～11月17日
今年のテーマは「くらしを支える税」です

税に関心を持つと！
考えると見える生活がある。

国税庁では以下の取組を実施しています

- 消費税の軽減税率制度**
制度の定着に向けて、説明会を開催しています。
- e-Tax**
個人の方のスマホでのe-Taxによる確定申告が更に便利になります。
- 社会保障税番号制度**
マイナンバーを活用して、納税者の方が更に便利になるよう取り進んでいます。

国税庁
www.nta.go.jp

**11月は「労働保険適用促進強化期間」です
(秋田労働局)**

**労働保険(労災保険・雇用保険)の
加入手続きはお済みですか**

労働保険は、農林水産業の一部を除き、労働者を1人以上使用する全ての事業主が加入することとなっています。該当する場合は、事業主及び労働者の意向にかかわらず、法律上、当然加入の手続を行うことが事業主の義務となっています。まだ加入されていない場合は、早急に最寄りの労働基準監督署かハローワーク(公共職業安定所)にご相談されますようご案内いたします。

秋田労働局総務部労働保険徴収室
秋田市山王6丁目1-24 山王セントラルビル
TEL：018-883-4267

**国家公務員倫理月間
(国家公務員倫理審査会)**

**12月1日～31日は
「国家公務員倫理月間」です！**

国家公務員倫理審査会では、毎年、国家公務員倫理週間を設け、様々な啓発活動を行っていますが、本年度は、国家公務員倫理審査会創立20周年の節目であること、昨今の公務員倫理をめぐる情勢等を踏まえ12月1日から12月31日を「国家公務員倫理月間」とし、各種啓発活動を実施することといたしました。

国家公務員の倫理に関するルールは、国家公務員が職務上の利害関係者から贈与や供給を受けることなどを禁止しており、国家公務員自らが倫理意識を高めることが最重要のことですが、仕事の相手方となる事業者の皆様のご理解・ご協力も必要と考えております。国家公務員の倫理に反すると疑われる行為に気付かれた際には、「公務員倫理ホットライン」へご連絡ください。

※通報者の氏名等は窓口限りにとどめられるなど、通報により不利益な取扱いを受けないよう万全を期しています。

公務員倫理ホットライン

TEL：03-3581-5344

(土・日・祝日及び12/29～1/3を除く、9:30～18:15)

WEB **公務員倫理ホットライン** **検索**

人事異動のお知らせ

【秋田県中小企業団体中央会】(11月1日付)

()は前職

◎**総務企画部**

総務企画課主事(工業振興課主事) 石井 智之

◎**事業振興部**

工業振興課主事(総務企画課主事) 中堤 樹里